

令和6年4月16日

リサーチアシスタント(RA)の募集について(在学生対象)

本学では、優秀な大学院博士前期・後期課程の在学生に対し、本学教員の研究の補助を行うことによりその研究遂行能力のさらなる育成を図るとともに、これに対する手当の支給により、本学大学院生の処遇改善の一助となるよう、学長裁量経費などによるリサーチアシスタント (RA) 制度を創設しています。

つきましては、下記のとおり募集を行いますので、申請条件に同意する人は応募してください。

記

- 1 採用決定日 令和6年5月下旬
- 2 提出物
 - (1) 申請書 … 教務学生課に提出
 - (2) 誓約書 … 教務学生課に提出
 - (3) 研究業績書 (論文発表・学術誌掲載・表彰等) … 教務学生課に提出
 - (4) 学業成績書 … 前年度在籍者は事務局にて準備
- 3 申請条件 本学博士前期・後期課程に在籍し、指導教員の担当する研究の研究補助業務を行うこと。(休むことなく研究に励んでいることが必要ですが、やむを得ない理由で休まざるを得ない場合は、その理由を申請書に記載すること。)

なお、就職しているなどで定期的な収入がある人、給付型奨学金を受給している人は申請できません。RAに採用された後に申請条件に合致しないことが判明した場合、採用を取り消す場合があることを了解ください。
- 4 提出期限 令和6年5月10日(金)
- 5 注意点 RA業務は、研究補助業務のみを対象とし、RAの指導を行う担当教員は、事前に当該業務に関する適切な研修及びオリエンテーションをおこなうこととなっております。

また、昨年度は、同じ月にTAとRA業務を行う場合に、RA従事時間数に上限を設けておりましたが、今年度は、RA時間数の調整は行いません。

なお、採用時の待遇は以下のとおりです。

- I 雇用期間 令和6年6月1日～令和7年2月28日、月16時間(予定)
- II 支給金額等 月額22,400円(予定) ※予算及び出役状況により前後します。
- III 支給期 出役実績月の翌月10日

<リサーチアシスタント (RA) の指導教員へのお願い>

- ・ RA 業務は、研究補助業務のみが対象です。

(参考) RA 業務：研究補助業務、時給 1,400 円

→具体的な業務内容の例

- ・ 教員が担当する研究に関する補助
- ・ 研究室所属の学部 3、4 年生を対象とした卒業研究等に関する実験等の補助

TA 業務：授業補助業務、時給 1,100 円

→具体的な業務内容

- ・ 教員が担当する授業科目（講義・実験・実習・実技）に関する補助

※授業時間内外は問わない。

- ・ 本学の RA の申請条件は下記のとおりです。

本学博士前期・後期課程に在籍し、指導教員の担当する研究の研究補助業務を行うこと。（休むことなく研究に励んでいることが必要ですが、やむを得ない理由で休まざるを得ない場合は、その理由を申請書に記載すること。）

なお、就職しているなどで定期的な収入がある人、給付型奨学金を受給している人は申請できません。

- ・ RA 業務は、院生の研究遂行能力の育成及び処遇改善の一助となるために設けられた制度であるため、RA に採用された修士・博士課程の学生に対して、一人当たり割り振られた時間数に相当する勤務を必ず行わせるようにしてください。

- ・ 昨年度は、同じ月に TA と RA 業務を行う場合に、RA 従事時間数に上限を設けておりましたが、今年度は、RA 時間数の調整は行いません。